

文部科学大臣が定める学修に係る単位の認定に関する規程

(目的)

第1条 この規程は仁愛大学学則(以下「学則」という。)第40条の規定に基づき、文部科学大臣が別に定める学修について、本学における授業科目の履修とみなし単位を与えることができる学修の単位の認定手続きに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(認定の対象)

第2条 単位認定の対象とする検定試験等及び単位認定する本学の授業科目等は、別表のとおりとする。

(認定の申請)

第3条 単位の認定を申請しようとする者は、次の書類を教務課に提出しなければならない。

(1) 文部科学大臣が定める学修にかかる単位認定願(別記様式)

(2) 検定試験等の合格証明書(級数またはスコアを含む。)

(認定)

第4条 学長は、前条の規定により申請のあった授業科目について、当該授業科目の担当教員の承認を得た上で、教授会の議を経て認定する。

(成績評価の表記)

第5条 前条の規定により認定した授業科目の成績の評価は、学則第38条の規定にかかわらず、「認定」と表記する。

(規程の改廃)

第6条 この規程の改廃は、評議会の議を経て学長が行う。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行し、平成20年度入学者から適用する。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

別表(第2条関係)

(1) 人間学部 学部共通科目

単位認定の対象とする検定試験等		単位認定する本学の授業科目等		
検定試験 <主催>	認定基準	授業科目	認定単位	備考
全商ワープロ実務検定試験 <全国商業高等学校協会>	2級、1級	情報リテラシーa	2	
日商PC検定(文書作成) <日本商工会議所>	3級			
全商情報処理検定試験(ビジネス情報部門) <全国商業高等学校協会>	2級、1級	情報リテラシーb	2	
日商PC検定(データ活用) <日本商工会議所>	3級			
Microsoft Office Specialist Word 2003 <マイクロソフト社>		情報活用 a	2	
Microsoft Certified Application Specialist Word 2007 <マイクロソフト社>				
日商PC検定(文書作成) <日本商工会議所>	2級			
Microsoft Office Specialist Excel 2003 <マイクロソフト社>		情報活用 b	2	
Microsoft Certified Application Specialist Excel 2007 <マイクロソフト社>				
日商PC検定(データ活用) <日本商工会議所>	2級			
ITパスポート試験 (旧:「初級システムアドミニストレータ」を含む。) <情報処理推進機構>		情報処理演習 a	2	2科目計4単位
		情報処理演習 b	2	

(2) 人間学部コミュニケーション学科専門科目

単位認定の対象とする検定試験等		単位認定する本学の授業科目等		
検定試験 <主催>	認定基準	認定する授業科目	単位	備考
TOEIC <国際ビジネスコミュニケーション協会>	リスニングセクション 270点以上	LL演習 a	1	2科目計2単位
		LL演習 b	1	

別記様式(第3条関係)

平成 年 月 日

仁愛大学長殿

学 部 :

学 科 :

学 年 : _____ 年生

学籍番号 : —

氏 名 : _____ ㊞

文部科学大臣が定める学修にかかる単位認定願

下記の科目について、学則第40条の規定に基づき、単位の認定を受けたいので申請します。

記

認定を受けようとする科目・単位		検定試験等の名称・級数等		
授業科目名	単位数	検定試験等名	級数(スコア)等	取得年月日

※検定試験等の合格証明書（級数又はスコアを含む。）を添付すること。